



# 福智町 議会だより

Fukuchi  
Town  
Council  
News

Vol.13  
2010.12



市場(草場地区)



## 主な内容

- 第3回定例会 ..... 1ページ
- 各常任委員会報告 ..... 1～2ページ
- 一般質問(11議員) ..... 4～14ページ

















# 監査報告

平成21年度福智町一般会計・特別会計の決算を審査しました。内容を要約してお知らせします。

## 審査結果

違法な点は見受けられず、関係書類などと合致しており、計数は正確であることを確認しました。

## 審査意見

地方債(普通会計)の平成21年度末残高は約227億円で、前年度と比較すると約5億円の減少となっているが、これは繰上償還を実施したもので、発行額では前年度より約14億円増加の約27億円となっています。今後も、合併特例事業債を中心とした起債がおこなわれると思うが、公債費の増加に十分留意し、地方債総額の抑制に努める必要があります。人件費については、前年度より3.2%の減額となっているが、他団体と比較すると多い状況にあるので、引き続き職員数の適正化に努める必要があります。また、税や使用料など、公共料金の収納率向上に向け、さらなる努力に期待します。

合併効果を生かした行財政改革を進める中、国による経済対策などの実施で、歳出規模が大きく膨れる傾向にあるが、今後の行財政運営にあたっては、十分な財源確保に努め、財政の健全化を堅持することを期待します。



渡辺文彦 代表監査(左)  
杉本数男 議会選出監査(右)

# ぼう ちょう 傍聴に来ませんか？



議会開会中は、  
どなたでも傍聴できます。  
お気軽にお越しください。

- ・ 場 所 / 本庁(金田)4階
- ・ 問い合わせ / 議会事務局 (TEL.0947-22-7772)



## 編集後記



二十歳(はたち)になって献血を始めてました。一週間後には、検査結果が郵送で送られてきます。私はこの結果を、自分の身体の健康の目安としてきました。二〇〇ml、四〇〇ml、成分献血といういろいろ変わりましたが、三十年近くにわたって一〇〇回をこえる献血を続け、日本赤十字社から表彰状をもらいました。しかし、残念ながら永年の不節制が祟り、医師から服薬を勧められ、献血を断念しました。

今、考えていることは、献体または臓器提供についてであります。十五歳以上九十歳未満であるならば、臓器提供の意思表示ができます。脳死・心肺停止の場合に、心臓・肺・肝臓・腎臓・すい臓・小腸を、また皮膚・心臓弁・血管・骨など「全てを提供する」臓器提供しない」という意思表示として、残すことができます。

今、家族と相談していますが、近く結論を出したいと思っています。

今年七月十七日から改正臓器移植法が施行され、本人の臓器提供の意思が不明な場合にも、家族の承諾があれば臓器提供が可能となりました。また、十五歳未満の者からも脳死下での臓器提供もできるようになりました。

冬期や年末年始には不足する血液、十六歳から六十九歳までの健康な皆さん、献血をして他人のために役立ったという喜びと、自分の健康状態が把握できる献血をためてみませんか！

(高津 鶴己)